

MAFFとは農林水産省の英語表記「Ministry of Agriculture, Forestry and Fisheries」の略称です。

## Contents

- ➔ 豊前ジビエセンターと意見交換（3月18日）を行いました
- ➔ 講演会・パネルディスカッション（3月3日）の様子をHPに公開
- ➔ 農業経営の収入保険のご案内
- ➔ 福岡県拠点地方参事官室です！

## 豊前ジビエセンター（豊前市獣肉処理加工施設）

捕獲した鳥獣を地域資源として捉え、ジビエとして有効に活用する取組が広がっています。この度、先進的な取組を行っている**豊前ジビエセンター**と**豊前市農林水産課**を本年3月18日に訪問し、**同センター設置の経緯、運営や課題**等についてお話を伺いました。

### （センター設置の経緯）

豊前市内における鳥獣被害は、近年、減少傾向で推移。一方、**捕獲した鳥獣が増加し、その処理が課題**であった。鳥獣処理とジビエ利用による地域の活性化を目的に、国の事業を活用し、平成30年に設置。

### （センターの特徴）

**シカとイノシシを処理**。加工工程では、冷却、熟成、急速冷凍を実施。ブロック、スライスやミンチに加工後、真空パックとして商品化。肉質に応じてペットフード（ジャーキー）への加工も行う等、**余すことなく利用**。また、**トレーサビリティにも対応**。

### （販売について）

**ふるさと納税返礼品**、近隣の道の駅、県内外の飲食店で販売。シカの皮は、専門業者に販売。

### （主なご意見）

- **在庫がなくなるほどの売れ行き**。大口の注文があっても**在庫が不安定で、要望に応えられない**。例えば、**県全体で保管施設を整備し、安定した供給**を図れるとよい。
- 豊築猟友会の会員数に変動はないが、**若い世代の担い手の確保**が課題



豊前ジビエセンター



シカモモ



イノシシバラスライス



熟成中（イノシシ）

熟成過程では、タンパク質がアミノ酸に変わり、旨みが増加。余分な水分・血液を排出し、野生肉特有の臭いもなく、柔らかい肉質になります。



牧野センター長



貴重なご意見ありがとうございます！

ジビエ利用に関する情報・支援策・相談窓口はこちら↓

■豊前ジビエセンターについて（豊前市HP）  
<https://www.city.buzen.lg.jp/zibiesenta.html>

■ジビエ利用の推進について（農林水産省HP）  
<https://www.maff.go.jp/j/nousin/gibier/suishin.html>  
■相談窓口（農林水産省HP）  
<https://www.maff.go.jp/j/nousin/gibier/soudan.html>

## ▶ 講演会・パネルディスカッションの様子をHPに公開

福岡県拠点では本年3月3日にオンライン形式で

「SNS時代に対応した情報発信と販売戦略について」をテーマとする講演会・パネルディスカッションを開催しました。当日は、農業者の皆様によるSNSを活用した取組の発表のほか、SNS活用の利点や留意点、効果的な活用方法、消費者が知りたい情報について、パネリストによる議論が交わされました。HPでは発表の動画やパネルディスカッションの様子も掲載しています。是非一度ご覧ください！

詳細はこちら↓

[https://www.maff.go.jp/kyusyu/fukuoka/210303\\_kouenkai.html](https://www.maff.go.jp/kyusyu/fukuoka/210303_kouenkai.html)



## ▶ 農業経営の収入保険のご案内

収入保険は全ての農産物を対象に、自然災害による収量減少や価格低下をはじめ、農業者の経営努力では避けられない様々なリスクによる収入減少を補償します。例えば、「けがや病気で収穫できない」、「倉庫が浸水して売り物にならない」、「取引先が倒産」、「盗難や運搬中の事故」等のリスクが考えられます。

加入できる方は青色申告を行っている農業者（個人・法人）の皆様です。

お問い合わせは、お近くの農業共済組合へ！

■農業経営の収入保険（農林水産省HP）

<https://www.maff.go.jp/j/keiei/nogyohoken/syunyuhoken/index.html>

収入保険は様々なリスクから農業経営を守ります！  
まだ加入されていない皆様、この機会に加入を検討してみませんか。



## ▶ 福岡県拠点地方参事官室です！

着任のご挨拶 地方参事官 中島 潔

この4月に九州農政局の福岡県担当となりました中島 潔（なかしまきよし）と申します。私の出身地でもあるこの福岡の地で「現場と農政を結ぶ」業務に携われることをとても光栄に思います。

福岡県拠点は現場にとって最も身近な国の機関として、

①農政を現場に伝える、②現場の声を汲み上げる、③現場と共に解決する、という役割を全うできるよう職員一丸となって取り組んでいきます。

どうぞご期待ください！

【お問合せ先】

九州農政局福岡県拠点地方参事官室  
〒812-0018 福岡県福岡市博多区住吉3-17-21 TEL 092-281-8261（代表）  
<http://www.maff.go.jp/kyusyu/fukuoka/index.html>

